

みたけ保育園・こども園のワクワク保育活動

『子どもがワクワクするような保育園・こども園を作りたい!』

子どもたちがその能力を開花できるようにするには、子どもが主体的取組む場面、「ワクワクするようなさまざま体験」をしっかりとねらいをもって作りたいと考えています。それぞれの園では、それぞれの園の環境・特長を生かして多様な活動を、みんなで考え、工夫して、そして、楽しんで実践しています。

同じ活動でも、保育者のねらいや着眼点、行動によって、「ワクワク」にも「イヤイヤ」にもなります。活動やプログラムは、新しい古いではなく、保育者がどこまでそれを理解し、使いこなし、実践力を高めているかにかかっています。



法人では、子どもがワクワクするには、先生がワクワクしなければならないと考えています。安全が確保できれば、園活動の規制や命令をすることはありません。いつも、積極的な園活動を一生懸命バックアップしています。

みたけの各園は、先生方が保育充実にチャレンジしています。若い先生が何も言えない雰囲気はNGです。環境構成保育による模様替え、異年齢保育による年齢差保育、行事の子ども主体の保育、思いやり保育による心を育てる保育、リトミックやわらべ歌による表現力保育、運動機能を開発する外遊びなどなど、みんなで考えて、話し合っているいいと思っことはドンドンやってみる。そしてまた考える、成果が楽しみです。

